

# スマホ時代の観光行動を考える

首都大学東京 都市環境学部 自然・文化ツーリズムコース

倉田 陽平

ykurata@tmu.ac.jp



## 観光と情報！？ 何か関連があるの？



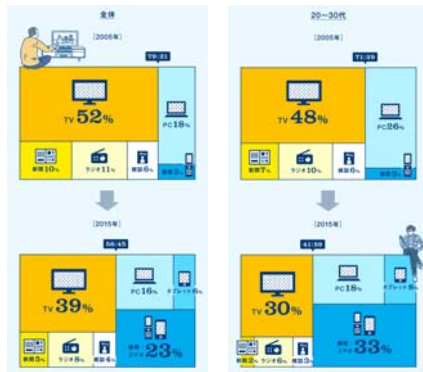
## いまも昔も、情報の力で人は動く！



## 考えなければならないこと



## さらに考えなければならないこと



## この講義の目的

- eコマースやモバイルテクノロジー、ソーシャルメディアの進化と普及により、旅行者の行動は世界的に急速な変革を迎えている
- そこで本講義では、**情報化時代において観光を考えていく上で不可欠な概念や最新事例を概観していきたい**



## 今日の授業の目的

インターネット、そしてスマートフォンの普及によって、昔に比べ、どのような旅行プロセスが一般的になってきているのかを一緒に考えてみたい



## 考え方の土台: AISASモデル®



10

## Five Stages of Travel (Google 2012)



11

## Dreaming (従来)



12

## Dreaming (最近)



13

## Researching (従来)



14

## Researching (最近)



15

## 購入検討時のネット利用率



17

## Booking (従来)



18

## Booking (最近)



## オンラインエージェント



Expedia      楽天トラベル

部品の予約・購入だけでなく、「**ダイナミックパッケージ**」を作成・購入可能

## Experiencing (従来)



## Experiencing (最近)



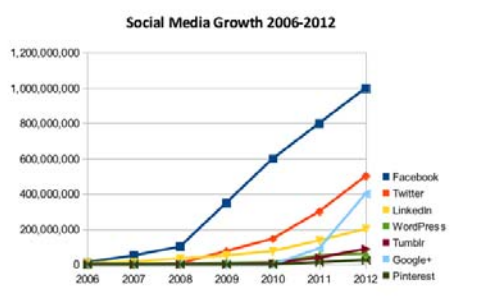
## Sharing (従来)



## Sharing (現在)



## SNS利用者の急増

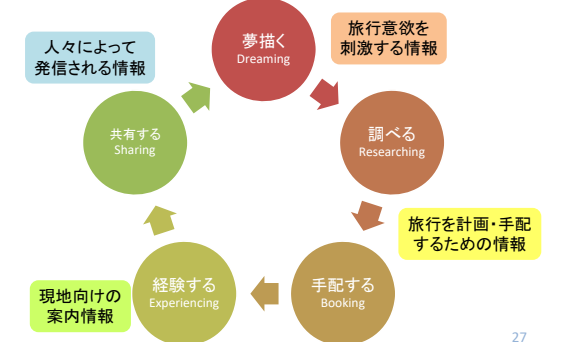


## 日本の場合 (世代別)

3-1-1-1 平成 26 年主なソーシャルメディアの利用率(全年代・年代別)

	全年代(N=1500)	10代(N=140)	20代(N=221)	30代(N=281)	40代(N=303)	50代(N=255)	60代(N=300)
LINE	55.1%	77.9%	90.5%	89.6%	63.4%	37.3%	11.3%
Facebook	28.1%	25.0%	61.1%	39.9%	23.8%	19.6%	6.0%
Twitter	21.9%	49.3%	53.8%	21.4%	14.9%	10.6%	2.7%
mixi	8.1%	3.6%	20.4%	13.2%	6.3%	3.1%	2.3%
Mobage	8.6%	10.7%	19.0%	12.5%	8.6%	2.0%	2.0%
GREE	6.9%	7.1%	12.2%	9.6%	7.3%	3.9%	2.3%
Google+	22.5%	30.7%	24.4%	25.6%	28.1%	20.8%	10.0%
YouTube	65.1%	63.9%	85.1%	82.9%	79.9%	50.2%	24.0%
ニコニコ動画	19.1%	31.4%	40.7%	18.5%	17.2%	13.7%	4.7%
Vine	1.9%	10.0%	3.2%	1.1%	1.7%	0.0%	0.0%
7つのいずれか利用	85.0%	79.3%	95.5%	84.0%	73.6%	50.6%	21.7%
6つのいずれか利用	82.3%	78.6%	95.0%	82.6%	70.3%	45.9%	17.3%
10のいずれか利用	74.1%	88.6%	97.2%	91.1%	85.9%	63.9%	31.0%

## Five Stages of Travel (Google 2012)

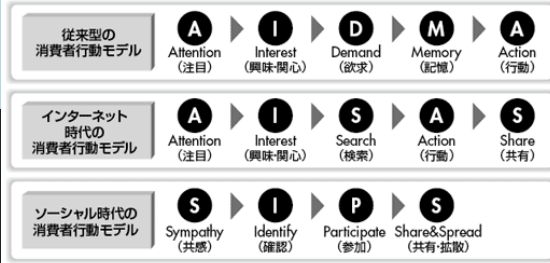




## Five Stages of Travelの修正モデル (Google 2014)



## 一般的な消費者行動モデル

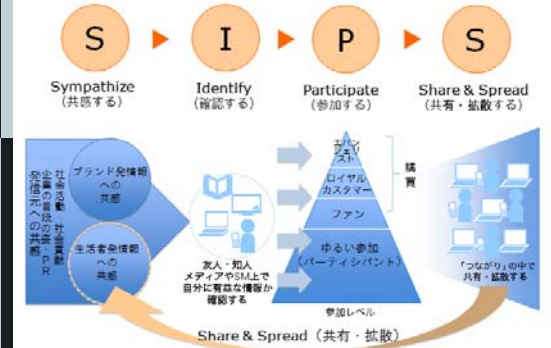


※AISASは電通の登録商標

<http://web-tan.forum.impressrd.jp/e/2013/06/11/14877>

29

## SIPSモデル



## あなたは「いいね！」しますか？



31

## まとめ

- 現代の旅行はネット上の情報やサービスに多大な影響を受けている
  - さらにスマートフォンの普及が旅行行動に大変革をもたらしている
- 一口に「観光情報」といっても、以下の四種類がある
  - 旅行意欲を刺激する情報
  - 旅行を手配するための情報
  - 現地で役立つ情報
  - 人々によって発信される情報



32



倉田  
直井

## 重要事項

- 成績: 期末試験  点 発表  点
- 予備知識は特に必要としない
- テキスト: 特に指定しない
  - 参考書: 「観光情報学入門」近刊
- 自然・文化ツーリズムコースに進級希望の者は本授業を2年次に履修することが望ましい
- 1年生も大歓迎

34

## 発表課題

- 授業で習ったことをふまえ、新しい観光情報ツールまたは情報を使った新たな観光を提案し、それを3分で全カアピールして下さい
- 受講者多数(35名以上)の時は「企画書オプション」も用意する

